

「カーボンニュートラルに関する連絡会議」について

2021 年 7 月 29 日

カーボンニュートラル連絡会議運営ワーキンググループ

2021 年 6 月の幹事会において、独立した立場からより広い視野に立った社会課題の発見や、中長期的に未来社会を展望した対応のあり方の提案を行うために、中長期的視点と俯瞰的視野と分野横断的な検討が必要な課題について、幹事会、委員会、分科会、小分科会、小委員会、地区会議及び若手アカデミー間の相互の横断的な情報・意見の交換や連携を図るために、「委員会等連絡会議」を設置することが決定されました（資料 1）。同日、幹事会の意見を聞いた上で、「カーボンニュートラルに関する連絡会議」を設置することを会長が決定しました（設置趣旨については資料 2 参照）。

この連絡会議の発足に向けて、カーボンニュートラルに関する横断的な情報・意見の交換や連携に関心を有する委員会・分科会等に参加の意向をお尋ねすることとしました。現時点で具体的な審議や取り組みを行っていない委員会・分科会等でも関心があれば参加することができます。

つきましては、下記にご記入の上、8 月 4 日（水）17 時までに日本学術会議事務局審議第二担当 高橋まで返送してください。期日後も随時回答を受け付けますが、連絡会議への参加の意向を有する委員会・分科会等の把握のため、期日までの回答にご協力ください。

委員会・分科会等名：フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会

1. 「カーボンニュートラルに関する連絡会議」への参加の意向について、該当するものを選択してください。

○ア 参加する イ 参加しない

2. 1 で「ア 参加する」を選択した委員会・分科会等は、今後連絡会議に関して委員会・分科会等に連絡を行う担当者の氏名と連絡先を記載してください。記載がない場合には委員会・分科会等の委員長にお送りします。

氏名：

所属：

電子メールアドレス：

3. 委員会・分科会等において、カーボンニュートラルに関連して、すでに開始している審議や取り組み、計画、予定している審議や取り組みなどがあれば記述してください。

当分科会は、フューチャー・アースは勿論、ESD (Education for Sustainable Development)、SDGs とも深く関わっており、必然的に審議や取り組みの多くがカーボンニュートラルとつながっている。今年 12 月に予定している公開シンポジウム、来年 6 月に予定している学術フォーラムの中でも教育におけるカーボンニュートラルへの取り組みの推進について議論を深めたい。

4. 委員会・分科会等におけるカーボンニュートラルに関連する関心事項を記述してください。

日本は気候変化への教育の取り組みがやや遅れており、その是正が当分科会の今期の重点課題の一つとなっている。カーボンニュートラルはその中でも喫緊の課題であり、教育はその実現の鍵を握っていると考える。

以上